広報

きたかた

2016 9月号
No.129



喜多方市公式 facebook



クマに注意！

～思わぬ事故をさけるために～

写真提供　よこはま動物園ズーラシア

今年は例年になく、ツキノワグマの出没が多発しています。

「新世代クマ」と言われている人を怖がらないクマが人里近くまで出没し、農作物に被害を与えています。

もともとクマは臆病な動物で、山中でドングリなどの木の実などをエサとしていますが、山中に入って狩猟する人が減少し、人を怖いと認識しなくなったことや、中山間地などでは不耕作により農地が荒廃し、クマの生息地と人里が近くなったことが原因だと考えられています。



通学路や山でのクマとの出会いをさけるために!!

クマのことを知る

クマの生態、行動などをよく知りましょう。地域の自然環境、野生動物に関心を持ちましょう。

クマに自分の存在を知らせる

クマ鈴など音の出るもので存在を知らせましょう。クマに出会う恐れのあるところで走るのはさけましょう。早朝、夜間は出会う可能性が高くなるので注意しましょう。

クマの隠れ場所になりそうなところに注意する



もくじ Contents
9月号 2016 No.129

P2　特集 クマに注意！

P5　少年の主張喜多方市大会
〜結果と最優秀賞作品の紹介〜

P8　健康だより

P10　生涯学習の広場

P11　がんばれ！喜多方市チーム
市町村対抗福島県軟式野球大会

P12　喜多方フォトニュース

P14　情報ステーション
「住むなら喜多方！」若者定住促進事業補助金

P15　臨時福祉給付金　障害・遺族基礎年金受給者向け給付金／奨学金償還支援事業助成金

P16　喜多方こども駅伝参加チーム募集／ワークショップ「藁ねじねじ会 -草の王国2016-」／創業支援セミナー受講生募集

P17　バリアフリー上映会「舟を編む」／会津たかさと雷神新そばまつり

P18　たかさと棚田ウォーク秋／たかさとリバーサイドウォーク／認知症への理解を深める講演会／農地中間管理事業による農地の貸し付け

P19　秋の全国交通安全運動

P20　年金／7月末現在ふるさと納税／市民と市長の談話室対話内容／がんばれ！リオ・パラリンピックボート競技日本代表

P21　認知症中学生サポーター誕生／ポケモンGOによる事故／みんべぇ号利用者からの声／おはようマルシェ

P22　今月の相談日／休日当番医・輪番制病院

P23　市民と市長の談話室／美術館／図書館

P24　ふるさとの遺産／人口

クマをおびきよせないために！

クマによる被害を防ぐには、クマを人里に近づかせないことが重要です。

地域で協力して次のようなことを行いましょう。

クマが近づきにくい環境を作る

・通学路沿いの林など見通しの悪い場所の下刈りをする。
・隠れ家となりそうな川沿いのやぶを除去する。



クマの好物を取り除く

・収穫後の農産物を放置しない。
・庭先のカキ、クリなどは放置しないで早めに取る。
・家の周囲でハチの巣を見つけたら早く取り去る。



餌付けをしない・生ごみを放置しない

・人がおいしいものはクマもおいしい。
・食品や生ごみでおびきよせない。
・家庭の生ごみは野外に放置しない。
・キャンプ場や山林に生ごみなどを放置しない。



これからのキノコ採りシーズン、不用意に山に入るのは控えましょう。どうしても、山に入る場合は、1人では行かず、鈴やラジオを携帯し、クマに人の存在を知らせましょう。



問 環境課 環境推進係
☎(24)5261 または各総合支所住民課

次ページ　主な有害鳥獣対策



●集落環境診断

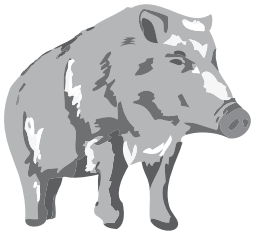
有害鳥獣による被害対策に地域ぐるみで取り組むため、市や県、専門家が地域へ出向いて、地域の課題や適切な対策方法について話し合います。

電気柵の設置指導や管理指導も行っています。

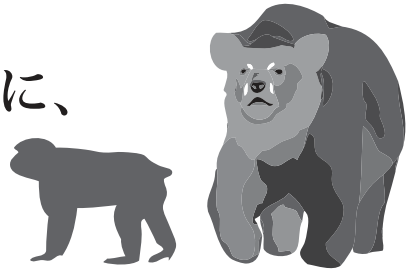
●追い上げ花火

行政区長からの申し出により、市から追い上げ花火を提供しています。効果が発揮されるよう実施方法も指導します。

有害鳥獣対策を行っています



被害を未然に防ぐために、
ご活用ください。



●有害鳥獣の捕獲

猟友会のメンバーから構成される鳥獣被害対策実施隊と連携し、目撃や痕跡の情報があった地域の継続的なパトロールや、人身被害や農作物被害の防止のため捕獲・駆除を実施しています。

本市における今年度のクマの捕獲・駆除は7月末日現在で38頭となっており、前年度実績の8頭を大きく上回っています。

問 環境課 環境推進係
☎(24)5261

●里山林整備事業(県事業)



地域の皆さんが行う身近な森林(里山林)の整備に対して、整備に必要な道具の購入や安全に作業を行うための講習会受講費用などを助成します。

＜対象となる主な経費＞

・道具(チェンソー、刈り払い機、ノコギリ)、ヘルメットなど安全用具の購入費や燃料費
・立木の皮はぎ防止用資材の購入費
・伐採木運搬車両の借り上げ料
・刈り払い機などの講習会受講費用の助成
・第三者に作業を委託する場合の委託料など

＜対象となる取り組み内容＞

・集落、学校などに隣接する森林の見通しを良くする除伐、刈り払いなど
・野生動物による立木の皮はぎを防止するためのテープ巻きなど
・倒木や枯死木など手入れがされず荒廃した里山林内の除間伐など(林内の倒木や枯死木の整理や整理した材の林外への搬出を含む)

＜補助の上限額＞

整備に必要な道具の購入費用など、整備する森林1㌶当たり40万円を上限に助成します。

＜事業の実施主体＞

任意団体　※設立に関する規約を有する団体であれば、規模の大小は問いません。

(例)小学校のPTA、集落、町内会、NPOなど

問 申 会津農林事務所 森林林業部
☎(24)5735

喜多方市合併10周年記念

平成28年度 少年の主張喜多方市大会

7月23日喜多方プラザで市内小中学校から推薦された小学生17人、中学生11人の主張発表および表彰と、「家庭の日」ふれあい標語優秀作品の表彰が行われました。



平成28年度少年の主張審査結果および標語優秀者（敬称略・発表順）

小学生の部

▽最優秀賞　滝谷 叶歩（塩川小６年）、穴澤 里乃杏（豊川小６年）、遠藤 菜月（熊倉小６年）
▽優 秀 賞　宇津木 史織（関柴小６年）、上野 隼平（高郷小６年）
▽優 良 賞　齋藤 水月花（山都小６年）、田中 由季乃（駒形小６年）、小山 ひよ（加納小６年）、遠藤 悠生（熱塩小６年）、須田 李咲子（松山小６年）、本多 優子（第一小６年）、猪俣 惇史（上三宮小６年）、佐野 悠（慶徳小６年）、橋本 秀翔（第三小６年）、辰野 心音（堂島小６年）、外島 綾乃（姥堂小６年）、国西 航太（第二小６年）

中学生の部

▽最優秀賞　清野 瑠里（高郷中３年）、竹田 琉莉（山都中３年）、一重 伊吹（塩川中３年）、五ノ井 朱里（第二中３年）
▽優 秀 賞　加藤 さくら（第三中３年）、村上 愛弥乃（第一中３年）、酒井 美憂（塩川中３年）、山口 茜（会北中３年）、皆川 かなみ（第二中３年）、渡部 優大（第三中３年）、穴澤 果琳（第一中３年）

「家庭の日」ふれあい標語表彰

▽最優秀賞　三原 葵子（松山小６年）、上野 泰育（熱塩小５年）
▽優 秀 賞　原 愛美（第一小６年）、芳賀 南月（第一小３年）、五十嵐 良太（第一小１年）、川勝 愛斗（上三宮小５年）、橋本 秀翔（第三小６年）、長谷部 優（慶徳小６年）、夏井 将吾（慶徳小６年）、髙澤 和（熱塩小４年）、小林 伶（塩川小６年）、佐藤 快音（山都小５年）


小学生の部表彰


中学生の部表彰

中学生の部最優秀賞作品

たくさんの人を笑顔に



高郷中学校３年
清野　瑠里

私は、人の笑顔が好きだ。それは、笑顔で私を支えてくれた人がいるからかもしれない。笑顔には、魔法のような力がある。性別や世代は関係ない。これからは、私も誰かを笑顔にすることができたらいい。最近の私は、そう思っている。

私は人見知りで、他の中学校の友達が少なかった。どうやって友達をつくるのか、わからなかった。同じ学校に友達が多い先輩がいて、私の憧れだった。彼女に友達が多い訳は、笑顔だ。笑顔に吸い寄せられるように、彼女の周りには友達が集まった。そして、つられるようにみんな笑顔で話していた。思い返せば、先輩といるときの私も笑顔だった。一人が笑顔になれば、周りの人も笑顔になる。笑顔には、そんな法則があるようだ。また、相手が笑顔だと、とても話しやすい。いろんな話をたくさんできる。これは、笑顔の力だ。先輩は今も、周りの人を笑顔にしていることだろう。

もう一つ、笑顔の力を実感したことがある。４年前に亡くなった祖母のことだ。私は毎週、祖母に会いに行っていた。私を待っていたかのように弾ける、その笑顔が大好きだった。入院しても、祖母の笑顔は変わらなかった。自分は辛いだろうに、いつも変わらぬ笑顔で私を迎えてくれた。最期の最期まで。その笑顔は、今でも私の心の中にあり、日々の支えとなっている。辛いことがあっても、思い出せば元気をもらえる。笑顔には、人を元気にする力もある。きっと亡くなった祖母も、笑顔の力や大切さを知っていたから、辛いときでも私に笑顔を向けてくれたのだと思う。

人は、日々たくさんの笑顔に支えられているのではないだろうか。きっと明日も明後日も、友達、家族、先生などさまざまな人の笑顔に助けられることだろう。私が住んでいる高郷町は、地域の人たちが、知らない人にも笑顔で話しかける、とても誇れる町だ。その笑顔が象徴するように、みんなが穏やかに暮らしている。そんな故郷や、笑顔で助けてくれる人たちを大切にしたい。また、笑顔になれない人たちに、これからは私が笑顔を届けたい。私にできることは何だろうか。

私には、小さい頃から興味のある仕事が一つある。それは、商品開発だ。ただの商品ではない。私が目指したいのは、たくさんの人を笑顔にする商品の開発である。今は、便利な物があふれる時代だ。それによって、人の笑顔も増えただろう。しかし、果たしてそれは、あらゆる人が笑顔になれる物だろうか。

例えば文房具。最近は次々と、多機能で便利な物が発売されている。しかし、私の祖父は使いにくそうだ。以前、ペンを使うときに、ノックの位置が分からない様子を見かけた。中には、多機能になった反面、強度が下がった物もある。力加減を気にしなければならない文房具は、お年寄りや子どもには扱いが難しい。また、スマートフォンも同様だ。次々と便利な機能を備え、もはや電話ではなくパソコンに近い状態だが、最近は説明書さえ付いていない。お年寄りに限らず、機械操作に苦手意識がある人は、便利だと分かっていても、それを持つこと自体、ためらうだろう。このように、一部の人には便利でも、その商品に不便さを感じている人もいる。これでは、みんなが笑顔にはなれない。

私は、お年寄りから子どもまで、世

代に関係なく、みんなが笑顔になる物を作りたい。そのためには、様々な視点から、周りの人の様子を見ることが大切だ。今の生活の中で、周りの人たちが何に困っているのか、何があればもっと便利になるのか、どんな物が喜ばれるのかなど、使う人のことを思いやって、みんなの笑顔が増える物を考えていきたい。

これは、今の私が考える、たくさんの人を笑顔にする方法の一つだ。自分が作った物を手に取った人たちが笑顔になるのを、私は今から楽しみにしている。

太鼓が好きです



山都中学校３年
竹田　琉莉

皆さんは「飯豊権現太鼓」という団体があることを知っていますか。初めて耳にしたという人も多いかもしれませんね。私はこの団体に所属しているひとりです。山都町伝統の太鼓の演奏団体で、ヨーロッパをはじめ、海外演奏を行ったこともあります。

人の身長よりも高い大太鼓をはじめ、さまざまな大きさや音色を持つ太鼓、リズムをとるための、手のひらに収まるような鐘、拍子木などを使い、時には総勢20名以上が演奏をくり広げる、スケールの大きな演奏団体です。

去年友達から誘われたことが、太鼓を始めたきっかけです。練習に向かいながら私は、「多分飽きてしまって、そんなに続かないだろうな」と思っていました。しかし、演奏する先輩の姿、教えてくださる講師の先生の姿を見て、「太鼓はこんなにもかっこよくて、聞いている人を笑顔にすることができるんだな。」と思うようになりました。また、本気でがんばろうと決心もしたのです。

太鼓をはじめたばかりの私は、「一日も早く、みんなよりうまくなりたい。」という思いから、権現太鼓の練習場ではもちろん、家でも練習を続けました。そのため、両手はマメだらけ。だけど、練習がある日は、手がどんなに痛くても、休まないようにしました。練習すべき曲の数はどんどん増えて、それを覚えることに必死になる自分がいました。

がんばったかいもあり、やがて演奏会に出演できるようになりましたが、そこで初めて「飯豊権現太鼓」の歴史を知ることができました。昭和58年に活動をはじめたこと。フランスやスペイン、アメリカでも演奏を行ったこと。発足当時は20名の会員がいたこと。私の知らなかった「飯豊権現太鼓」の歴史を知ることができ、驚きとともに、演奏することができる誇らしさを感じました。

そして、何よりもうれしかったこと、それは私たちが演奏し、聞いてくれた人たちが笑顔になってくれることでした。特に山都町内の福祉施設で演奏した時、お年寄りが涙を流して、喜んでくれる姿を見て、「よーし！次もがんばろう。」と思うことができました。

私は、こんなにすばらしい「伝統」を持っている太鼓を、ぜひ次の世代の人たちに伝えたい、そう思っています。

皆さん、「太鼓のどこがおもしろいの」とか「古くさいな」とか思ってしまうかもしれませんね。実は、私の通学する山都中では、3年生が週に1回、「飯豊権現太鼓」の練習をしています。総合的な学習の時間を利用して、地元の伝統を知ることを目標のひとつとしています。そんな中、私の友達が「次の授業は太鼓か。やだな。」とつぶやいていたのを聞きました。それは、太鼓に興味がない人にとって、素直な気持ちかも知れません。

しかし、私は練習がきつくて、辛いと思ったことはあっても、だからといって太鼓をやめようと思ったことは一度もありませんでした。なぜなら、私たちの好きな山都町の「伝統」を守ってゆきたいという強い思いがあるからです。今、「飯豊権現太鼓」の会員は7名、正直寂しいです。この「伝統」を絶やさないことで、山都町を愛していきたい。この「伝統」を、私たちの力で残していきたい。みんなの笑顔を見ることができる、そんな太鼓をこれからもやり続けたい、私はそう思っています。



司会を務めた中学生（塩川中）

次号予告

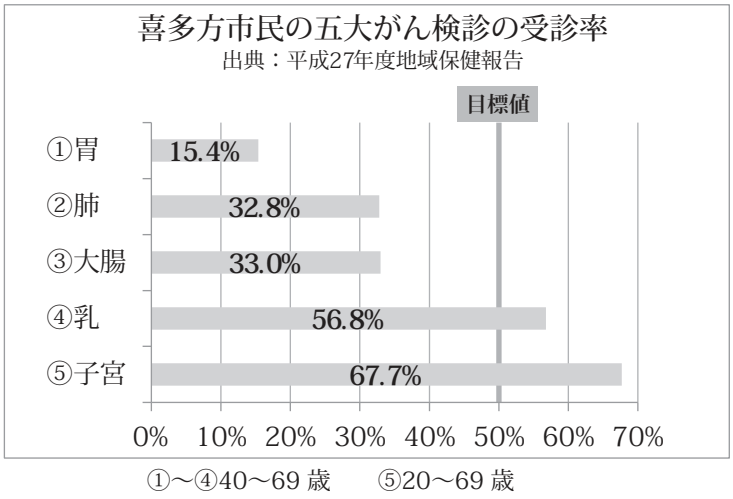
中学校の部（塩川中一重さん、第二中五ノ井さん）と小学生の部の最優秀賞作品を紹介します。

大切な　あなたと一緒に　がん検診

公益財団法人日本対がん協会２０１６年度がん征圧スローガン

～９月はがん征圧月間です～





●目標は受診率50％

がんは、診断と治療の進歩により、早期発見と早期治療で治せるものが増えてきました。

早期に対処するためには、自覚症状がなくても定期的にがん検診を受けることが大切です。

がん検診の対象年齢などが変わりました。

①胃がん検診
50歳以上偶数年齢の男女
隔年検診（2年に1回の検診）

②肺がん検診
40歳以上の男女

③大腸がん検診
40歳以上の男女

④乳がん検診
40歳以上偶数年齢の女性
隔年検診（2年に1回の検診）

⑤子宮がん検診
20歳以上偶数年齢の女性
隔年検診（2年に1回の検診）

節目年齢の方は無料で受診できます。チャンスです。

①胃がん検診…50歳の方は無料
②肺がん検診…40歳の方は無料
③大腸がん検診…40歳の方は無料
④乳がん検診…40歳の方は無料
⑤子宮がん検診…20歳の方は無料

問 保健課 健康推進室 ☎(24)5223

「結核」は過去の病気ではありません



結核は、国内で毎年約２万人が新たに発症して、毎年約2,000人が亡くなっています。

２週間以上続くせき、微熱、体重減少などの症状がある場合は、医療機関を受診しましょう。

また、症状がなくても、年に１度の検診が非常に大切です。市で実施している胸部検診は、肺がんと結核の両方の検診を兼ねていますので、65歳以上の人は特に積極的に受診してください。

地区の集団検診の他、医療機関での施設検診（指定医療機関に要予約）があります。



結核予防週間 ９月24日（土）～30日（金）

結核についての正しい知識と予防の重要性について知識を深める１週間

あなたにもできる「気づく 聴く つなぐ 見守る」

警察庁の発表によると、平成27年の全国の自殺者数は、2万4025人と、平成21年以降減少傾向にあります。

本県も同様の傾向にありますが、今後もかけがえのない身近な人の命を守るために、私たち一人ひとりができることを心がけていきましょう。

〈気づく〉
家族や仲間の変化に気づいて「眠れていますか」など、自分にできる声かけをする。

〈聴く〉
本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。話題をそらしたり、訴えや気持ちを否定しないで、できる限り傾聴する。

〈つなぐ〉
早めに専門家に相談するよう促す。

〈見守る〉
温かく寄り添いながら、じっくりと見守る。

9月10日（土）～16日（金）は自殺予防週間

問 保健課 健康推進室 ☎(24)5223

☎広報に記載の市内電話番号☎『旧喜多方市、熱塩加納町、塩川町、山都町』と『高郷町』との通話には市外局番０２４１が必要です。携帯電話からは市外局番０２４１が必要です。

第2回「みんなのごはん」参加者募集

内容 内臓脂肪症候群による生活習慣病予防と、改善のための教室（講話とバランス食の試食）を開催します。



日時 9月28日（水）午前10時～午後1時
場所 保健センター
参加費 300円（材料代）
その他 電話にて予約してください。詳くはお問い合わせください。
問申 保健課 健康推進室 ☎(24)5223

県民健康調査「妊産婦に関する調査」

内容 平成23年度より毎年、「妊産婦に関する調査」を行っています。
この調査は、東日本大震災以降、福島県内の妊産婦の方を、サポートすると同時に、皆さんの現状やご意見を把握し、よりよい産科医療および育児支援を提供できるよう活かしていくことを目的に実施しています。
平成28年度も引き続き実施しますのでご協力をお願いします。

○平成28年度調査のご案内
時期 11月頃
対象者 ①平成27年8月1日から平成28年7月31日までに福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された方
②①の期間に福島県外で母子健康手帳を交付された方で、福島県で里帰り出産をされた方
※①の方には調査票が送付されます。
問 福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 妊産婦専用ダイヤル ☎024(549)5180（土・日・祝日を除く 午前9時～午後5時）



ほっときらり通信



喜多方市 地域・家庭医療センター「ほっと☆きらり」
センター長 **武田 仁**

健康食品・サプリメントとの賢い付き合い方

皆さんこんにちは。しばしば患者さんから、健康食品・サプリメントについて質問されます。トクホなどの健康食品やサプリメントが「効く」のかどうかを訊ねてくる患者さんが多いのですが、むしろ大事なのは、これらが「どのくらい」効くのかです。
健康食品・サプリメントは薬ではありません。「サプリメント」とは「補うもの」という意味であり、普段の食生活で不足しがちな栄養素を補充して体のバランスを保つことが本来の役割です。
つまり、もともと健康食品やサプリメントは病気の治療に用いるものではないのです。病気を治す力の順で言えば、①医師が処方する薬→②薬局で買える薬→③健康食品・サプリメント→④普通の食品、という順番になり、健康食品・サプリメントが体に及ぼす効果は、せいぜい普通の食品に毛が生えた程度です。
なので、病気の治療ために医師から薬を処方されている方が、その病気をさらに良くしようと健康食品やサプリメントを買って使うことは、ほとんど意味のないことなのです。
そういう理由で、健康食品やサプリメントは、まだ病気になっていない「病気が気になる方」が、体のバランスを維持して病気を予防するために使うのが正しい使い方です。
そしてテレビや新聞・雑誌の広告では、さも病気が治ったり劇的な効果があるかのように宣伝されていますが、その効果は薬局で売られている薬よりもずっと弱いものです。高額な健康食品・サプリメントを買い続けるよりは、そのお金を旅行や美味しい食事などに使って家族や友人で楽しい時間を過ごしたり、芸術鑑賞をして心に潤いを与えたり、将来に備えて貯蓄しておいた方が、ずっと健康的で有用なお金の活用法ではないかと思います。

喜多方市合併10周年記念 第10回喜多方市内一周駅伝競走大会開催

9月18日(日)に、各町の代表選手が塩川体育館前から、熱塩加納総合支所までの7区間、25・3キロメートルで健脚を競います。沿道でのご声援をお願いします。

大会コース周辺では混雑が予想されますので、大会運営にご協力をお願いします。

当日は喜多方シティエフエムで、レース状況や中継所での様子などが生放送されます。

選手への応援メッセージの放送を予定していますので、激励や心温まるメッセージをお寄せください。

[喜多方シティエフエム]
周波数　78・2メガヘルツ
☎(22)1002
FAX(21)1770
http://www.fm-kitakata.co.jp

問申 生涯学習課 スポーツ振興係
☎(24)5319

市内一周駅伝競走大会コースと通過予想時間

スタート［塩川体育館前］　午前8時40分

1区(女子)……2.6km

第一中継所［塩川町JUKI会津前］　8時48分

2区(フリー)……3.6km

第二中継所［塩川町中ノ目多目的集会所前］　8時59分

3区(女子または45歳以上男子)…2.3km

第三中継所［熊倉下集落センター前］　9時6分

4区(女子または45歳以上男子)……2.8km

第四中継所［関柴公民館前］　9時15分

5区(フリー)……5.8km

第五中継所［ほまれ酒造前］　9時33分

6区(フリー)……3.4km

第六中継所［熱塩加納町鈴木建設前］　9時44分

7区(フリー)……4.8km

ゴール［熱塩加納総合支所］　9時59分

平成28年度東北地区スポーツ推進委員功労者表彰

7月9日に青森県武道館において、平成28年度東北地区スポーツ推進委員研修会青森大会が開催され、東北地区スポーツ推進委員功労者表彰として舟城敬子さん(喜多方支部)が受賞されました。



舟城 敬子さん

舟城さんは、喜多方市スポーツ推進委員会喜多方支部長として地域スポーツの振興に尽力された功績が認められたものです。

おめでとうございました。

問 生涯学習課 スポーツ振興係
☎(24)5319

第9回喜多方シティレガッタ御礼と大会結果報告

8月7日(日)県営荻野漕艇場において、「第9回喜多方シティレガッタ」が開催されました。今大会には過去最多となる72クルーの参加があり、白熱したレースが繰り広げられました。

会場には、雷神そば、野菜の試食コーナー、ちびっこブースが設けられ、多くの来場者で賑わいました。

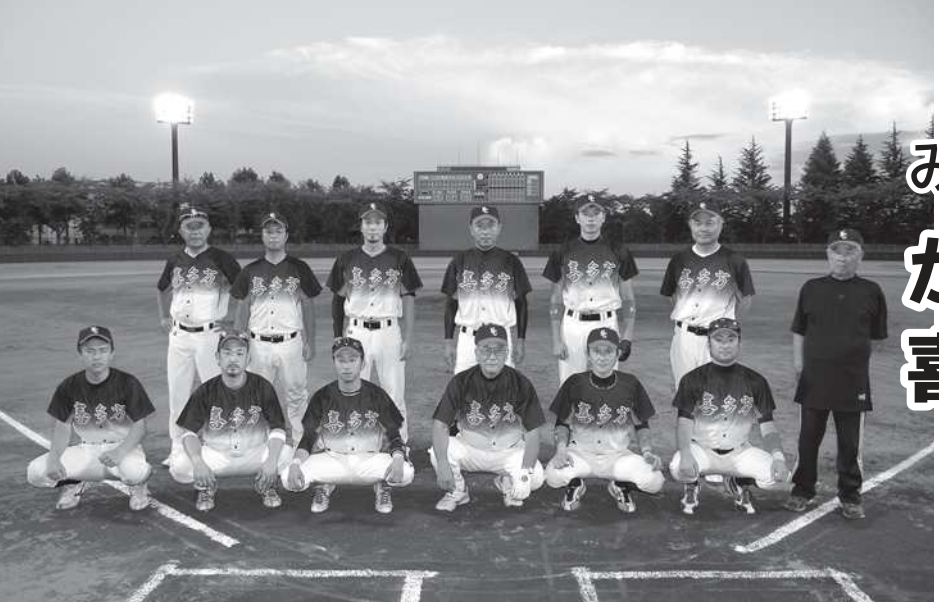
開催にご協力いただきました関係者の皆さんに御礼申し上げます。

大会結果は次のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。

第9回　喜多方シティレガッタ結果

【一般男子】さゆり～ずマークⅡ
(喜多方市)
【シニア男子】MCSP1
(会津若松市)
【マスターズ男子】さゆり～ず
(喜多方市)
【アスリート男子】磴爽会(西会津町)
【ジュニア男子】土ふまず(喜多方市)
【一般女子】WWAM(喜多方市)
【シニア女子】さすけネガッタB
(喜多方市)
【マスターズ女子】さすけネガッタA
(喜多方市)
【アスリート女子】小見川博善社RC
(千葉県香取市)
【ジュニア女子】あいづローイング
(西会津町)
【ミックス】あいづローイング保護者会
(西会津町)

問 生涯学習課 ボートのまち推進係
☎(24)5327



みんなで応援しよう！

がんばれ!! 喜多方市チーム

第10回市町村対抗 福島県軟式野球大会

チームの初戦は9月17日(土)

合同練習などで チームの結束力と実力を強化

第10回市町村対抗福島県軟式野球大会は9月11日から10月2日まで、開成山野球場など全4会場で行われ、県内全59市町村が参加し、熱戦が繰り広げられます。市民の皆さんの温かい応援をお願いします。

本市チームは、7月から合同練習や練習試合を重ね実力をつけてきました。今後も、さらに個人の実力アップとチームの結束力を高め、大会本番に臨みます。

喜多方市チームの試合(予定)

決勝戦までの試合は、次のとおり6試合が予定されています。

- ●9月17日(土)午前8時30分・対下郷町
- ●9月24日(土)午前8時30分
- ●9月25日(日)午前10時
- ●10月1日(土)午前8時30分
- ●10月2日(日) 準決勝 午前8時30分・決勝 午前11時30分



喜多方市チーム
監　督
青山 光男さん

本大会は今年で10回目を迎える記念大会となります。

本市チームにおいては、若い選手が5人加わり、ベテランとの融合を図りながら、チームの和を大切に「1戦必勝」で勝ち抜いていきたいと思います。

市民の皆さんの応援をよろしくお願いします。

区　分		氏　名	所属チーム名
代　表		菅沼健仁良	喜多方野球協会
代表補佐		小椋　幸五	喜多方野球協会
監　督		青山　光男	
コーチ		岩瀬　洋一	
		栗城　茂光	
マネージャー		野辺　善光	
スコアラー		村岡　武幸	
主　将		佐藤　仁志	三菱伸銅
1	投手	大金　進輔	喜多方広域消防
2		亀岡　匡崇	竹田病院野球クラブ
3		黒沢　圭太	マッドオウル
4		堀川　貴広	喜多方ボーイズ
5		小椋　翔汰	飯塚病院野球部
6	捕手	瓜生　泰和	宮川イーグルス
7		遠藤　達矢	宮川イーグルス
8		會田　頼孝	飯塚病院野球部
9	内野手	角田　　卓	宮川イーグルス
10		目黒　大樹	飯塚病院野球部
11		原　　道夫	宮川イーグルス
12		星　心太郎	飯塚病院野球部
13		渡部　将山	会津オリンパス
14		星　　大哉	飯塚病院野球部
15	外野手	黒沢　孝弘	宮川イーグルス
16		新谷　正樹	宮川イーグルス
17		蓮沼　優介	ＳＴＫ
18		秋山　大樹	飯塚病院野球部
19		斎藤　寿一	三菱伸銅
20		五十嵐裕幸	喜多方広域消防
21		高久　和真	竹田病院野球クラブ
22		井上三千翔	会津信用金庫
23		遠藤　祐樹	喜多方広域消防
24		佐藤　史弥	ＳＴＫ